

三重県鋳工業生産及び生産者製品在庫の動き

1 概況

1 生産の動き

平成 17 年の県内鋳工業生産指数の年平均は、132.8（平成 12 年＝100）で（年指数については、原指数によります。以下同じ。）、対前年比 9.7%の上昇となりました。四半期ごとの推移についてみますと（四半期別指数については、季節調整済指数によります。以下同じ。）1 期 127.2（対前期比 3.2%増）、2 期 128.5（同 1.0%増）、3 期 133.5（同 3.9%増）、4 期 141.1（同 5.7%増）となりました（表 1、図 1）。

これを業種別に対前年比で見ますと、電子部品・デバイス工業 33.9%、一般機械工業 11.4%、ゴム製品工業 4.3%、家具工業 3.4%、輸送機械工業 2.0%、石油・石炭製品工業 1.8%、パルプ・紙・紙加工品工業 0.7%、窯業・土石製品工業 0.6%、化学工業 0.4%とそれぞれ上昇しました。一方、情報通信機械工業▲18.0%、金属製品工業▲11.8%、食料品工業▲10.0%、繊維工業▲6.6%、電気・機械工業▲5.0%、プラスチック製品工業▲3.1%、鋳業▲2.5%、鉄鋼業▲1.5%、非鉄金属工業▲1.3%、木材・木製品業▲0.8%とそれぞれ低下しました。（表 3）

また、財別に対前年比で見ますと、鋳工業用生産財 15.6%、耐久消費財 2.9%、資本財 0.9%とそれぞれ上昇しました。一方、その他用生産財▲5.2%、建設財▲3.7%、非耐久消費財▲1.7%とそれぞれ低下しました。（表 4）

2 生産者製品在庫の動き

平成 17 年の県内鋳工業生産者製品在庫指数（以下「在庫指数」とします。）の年平均は、396.7（平成 12 年＝100）で、対前年比 95.3%の上昇となりました。四半期ごとの推移についてみますと、1 期 251.5（対前期比 1.3%減）、2 期 461.2（同 83.4%増）、3 期 432.9（同 6.1%減）、4 期 426.6（同 1.5%減）となりました。（表 2、図 1）

これを業種別に対前年比で見ますと、電気機械工業（旧分類）154.9%、輸送機械工業 38.9%、化学工業 15.1%、鉄網業 13.1%、食料品工業 11.0%、木材・木製品工業 9.7%、家具工業 9.2%、パルプ、紙、紙加工品工業 8.7%、窯業・土石製品工業 8.4%、ゴム製品工業 4.5%、プラスチック製品工業 2.9%、鋳業 0.3%とそれぞれ上昇しました。一方、金属製品工業▲24.2%、非鉄金属工業▲22.3%、石油・石炭製品工業▲10.4%、繊維工業▲9.4%、一般機械工業▲6.3%、とそれぞれ低下しました。（表 5）

また、財別に対前年比で見ますと、鋳工業用生産財が 123.9%、耐久消費財 29.7%、建設材 8.0%、資本財 0.7%とそれぞれ上昇しました。一方、その他用生産財▲9.0%、非耐久消費財▲5.4%、とそれぞれ低下しました。（表 6）